



経営トップ・セミナー ご案内

日 時：令和2年2月13日（木）
10時00分～15時05分
（受付開始9時30分）

会 場： ベイサイドホテル
アジュール竹芝（14 F 天平の間）
東京都港区海岸1丁目11番2号
Tel 03-3437-2011



主催 港湾貨物運送事業労働災害防止協会
後援 一般社団法人 日本港運協会

趣 旨

港湾貨物運送事業においては、世界の港、特に東アジアの港との競争が激化しており、加えて、サービス経済化やIT化が進展するなど経済社会情勢が大きく変化の中で、大変厳しい経営環境に直面しております。

一方、企業の社会的責任や労働者に対する安全配慮義務の履行も厳しく求められています。

こうした中で、経営トップは、事業活動を適切に展開するとともに、従業員が健康で、安心して働き、その能力を十分に発揮できるようにするため、率先して安全衛生活動を推進することが大切になってきています。

このようなことから、一流講師陣により安全衛生をめぐる幅広い最新の情報を提供し、経営トップに多角的な理解を深めてもらうことを目的として、本セミナーを開催することとします。

参加対象者

会員事業場の経営首脳者 約200名

セミナー次第

令和2年2月13日(木) 午前10時00分～
開講あいさつ

港湾貨物運送事業労働災害防止協会
会 長 藤 木 幸 夫

◆講 演1 「港湾における今後の労働災害防止対策」

港湾貨物運送事業労働災害防止協会
会 長 藤 木 幸 夫

◆講 演2 「大転換期を迎える日本経済 ～結果を出すためには何が必要か～」

経済ジャーナリスト
須 田 慎 一 郎

◆講 演3 「経営者にとっての安全学の視点からの労働災害防止の課題について」

明治大学名誉教授
向 殿 政 男

◆講 演4 「ランニングの効用 心身がどう変化するのか」

鹿島アントラーズ
地域連携チームマネージャー
吉 田 誠 一

申込方法

参加申込書に所要事項をご記入の上、参加費を添えて1月17日(金)までに、所属総支部にお申込み下さい。

参加費

御1名様 33,000円(昼食代、資料代、消費税込)

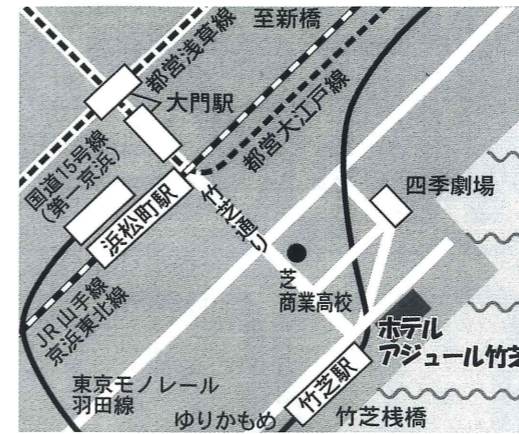
※ ご返金は、いたしかねますのでご了承下さい。

参加券

お申し込み者に、参加券をお渡しします。

※ 参加券は、トップ・セミナー当日は必ずお持ち下さい。

会場案内



○新幹線でお越しの場合

□品川・東京駅下車 JR山手線・京浜東北線
浜松町駅下車 竹芝方向へ徒歩7分

□品川・東京駅下車 JR山手線・京浜東北線新橋駅下車
東京臨海新交通「ゆりかもめ」に乗り換えて
竹芝駅下車 徒歩1分

○飛行機でお越しの場合

□羽田空港より京急線品川方面 都営浅草線
大門駅下車 徒歩10分

□羽田空港よりモノレール乗車 浜松町駅下車
竹芝方向へ徒歩7分

◇駐車場 アジュールB2F (有料)1時間 660円

講師プロフィール

須 田 慎 一 郎 経済ジャーナリスト

1961年、東京生まれ。日本大学経済学部卒。経済紙の記者を経て、フリー・ジャーナリストに。「夕刊フジ」「週刊ポスト」「週刊新潮」などで執筆活動をするかたわら、テレビ朝日「ビートたけしのTVタックル」、読売テレビ「そこまで言って委員会NP」、文化放送「須田慎一郎のこんなことだった!! 誰にもわかる経済学」他、テレビ、ラジオの報道番組等で活躍中。また、平成19年から24年まで、内閣府、多重債務者対策本部有識者会議委員を務める。政界、官界、財界での豊富な人脈を基に、数々のスクープを連発している。



向 殿 政 男 明治大学名誉教授

<学歴>・1965年明治大学工学部電気工学科卒業 1970年明治大学大学院工学研究科電気工学専攻博士課程修了 工学博士・1989年明治大学理工学部情報科学科教授 その後、理工学部長等をへて、現在は、明治大学 顧問、名誉教授、校友名誉会長
<専門>・安全学(製品安全、機械安全、労働安全)・情報学(人工知能、ファジィ理論、情報教育)・論理学(多値論理、ファジィ論理)

<経歴>・国際ファジィシステム学会 副会長 ・日本ファジィ学会 会長 ・日本信頼性学会 会長等を歴任、現在は、(公社)私立大学情報教育協会 会長 ・(一社)セーフティグローバル推進機構 会長 ・(一社)国際標準化協議会 会長

<著書>・「入門テキスト 安全学」(東洋経済新報社)・「よくわかるリスクアセスメント」(中央労働災害防止協会)・「Safety 2.0 とは? 隔離の安全から協調安全へ」(中央労働災害防止協会) など



吉 田 誠 一 鹿島アントラーズ 地域連携チームマネージャー

1962年、茨城県生まれ。85年、日本経済新聞社に入社し、運動部で33年間、スポーツ担当。サッカーのワールドカップは98年フランス大会から5大会連続で取材した。2006年から12年間、コラム「フットボールの熱源」を毎週、執筆。ラグビーワールドカップ、冬季五輪なども取材した。2018年2月、日経新聞社を早期退職し、同年3月、鹿島アントラーズFCに入社。マーケティンググループ 地域連携チームマネージャー。



経営トップ・セミナー参加申込書

所属支部名 _____

事業場名 及び所在地	〒 _____		
	☎ FAX		
所属部課 役職名		ふりがな 氏 名	
所属部課 役職名		ふりがな 氏 名	
所属部課 役職名		ふりがな 氏 名	
所属部課 役職名		ふりがな 氏 名	
所属部課 役職名		ふりがな 氏 名	
参加費 1名 33,000円 (消費税込み) 合計 _____円 _____名分			

上記のとおり参加申込みいたします。

令和 年 月 日

担当者氏名 _____

(連絡先 ☎ _____)

港湾労災防止協会

総支部長 殿